

平成 24 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標

(地方公共団体名: 高知県)

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
1	【目標】 交通事故を防止するため道路(4号)における安全で円滑な交通の確保 【定量的指標】 信号機の整備(5基)、信号柱の移設(10式)、道路標示の整備(5.2km)	H24	—	A	
2	【目標】 学科改編を行った伊野商業高等学校の授業に対応するため、平成24年度中に電子計算組織の整備を行う。	H24	—	CのNo.2	
3	【目標】 平成25年10月に全国健康福祉祭「ねんりんピック」を開催することが決定しており、ねんりんピックの会場として活用するとともに弓道競技の普及振興、競技力向上を図るため、新弓道場を整備する。 【定量的指標】 ・新弓道場の整備:平成25年8月末までの竣工。	H24~H25	—	CのNo.1	
4	【目標】 県立図書館と高知市民図書館本館を合築によって新図書館として整備することにより、それぞれの役割と機能を果たしながら、共通する業務を一体的に行い、独自の機能をこれまで以上に発揮し、県民・市民の利便性を高め、充実した図書館サービスを提供する。 【定量的指標】 ・新図書館等複合施設の整備:平成27年度中の竣工及び開館を目指す。 ・資料の直接貸出し数の増加:新図書館開館後1年間で、平成22年度実績の2倍以上を目指す。 (平成22年度実績:両館で約55万点(高知市民図書館分館・分室分を除く))	H27	—	GのNo.376	・定量的指標は、新図書館等複合施設整備基本計画(平成23年7月12日決定)において設定済み http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/312201/kihonkeikaku-kettei.html
5	【目標】 障害者自立支援法等の規定に基づき、社会福祉法人等が設置する障害児・者施設の施設整備に要する費用の一部を補助することにより、施設利用者の福祉の向上を図る。 【定量的指標】 社会福祉施設の大規模修繕等:2施設	H24~H25	—	D2	
6	【目標】 老朽化した基幹的農業水利施設の適切な保全対策を実施することで、施設機能を維持・確保し、安心して農業に取り組める環境を整える。 【定量的指標】 ・安定した農業用水供給機能の確保:1,850ha ・農地等の湛水被害の防止:240ha	H26	—	[H23] EのNo.2 [H24] E1のNo.1	別途、「農山漁村地域整備計画」で設定済み。 ※「高知県基幹農業水利施設機能保全整備計画」 http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/161101/koukai-chiikiseibikeikaku.html
7	【目標】 H24から4地区で、老朽化した基幹的農業水利施設の適切な保全対策を実施することで、施設機能を維持・確保し、安心して農業に取り組める環境を整える。 【定量的指標】 ・安定した農業用水供給機能の確保:35ha ・農地等の湛水被害の防止:49ha	H27	—	[H24] E1のNo.1	別途、「農山漁村地域整備計画」で設定済み。 ※「高知県基幹農業水利施設機能保全整備計画」 http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/161101/koukai-chiikiseibikeikaku.html
8	【目標】 災害危険地域での防災・減災対策を推進することで、農村地域における生命・財産を守り、安心して暮らせる農村づくりを目指す。 【定量的指標】 ・ため池の決壊等による被害の防止:農地300ha、家屋470戸 ・ため池の農業用水供給機能の確保:400ha ・河川工作物(取水堰)の阻害による堤防越流や決壊による農地等の湛水被害の防止:約29ha	H27	—	[H23] EのNo.3 [H24] E1のNo.2	別途、「農山漁村地域整備計画」で設定済み。 ※「高知県農村地域「安全・安心」保全整備計画」 ※「鳥川地区河川応急対策整備計画」 http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/161101/koukai-chiikiseibikeikaku.html
9	【目標】 H24から2地区で、災害危険地域での防災・減災対策を推進することで、農村地域における生命・財産を守り、安心して暮らせる農村づくりを目指す。 【定量的指標】 ・ため池の決壊等による被害の防止:農地22ha、家屋6戸 ・ため池の農業用水供給機能の確保:22ha	H27	—	[H24] E1のNo.2	別途、「農山漁村地域整備計画」で設定済み。 ※「高知県農村地域「安全・安心」保全整備計画」
10	【目標】 ほ場整備や用水路、鳥獣害防止施設等の一体的な整備により、園芸品目等戦略作物の導入や機械化による効率的営農が可能な優良農地を確保し、農業の持続的発展を図る。 また、日常生活に欠かせない集落道路を整備し、農村地域の生活環境を向上させる。 【定量的指標】 ・大型機械等での作業や畑作利用も可能な優良農地の確保:80ha ・安定的な農業用水の確保:100ha ・鳥獣被害の防止:20ha ・集落道路の整備による生活環境の向上:160戸	H26	—	[H23] EのNo.4,5 [H24] E1のNo.3,4	別途、「農山漁村地域整備計画」で設定済み。 ※「こうち・生き生き農村づくり計画」 http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/161101/koukai-chiikiseibikeikaku.html
11	【目標】 自然災害等によって荒廃したあるいは荒廃しつつある被災山地の早期復旧のため治山事業や適切な森林整備を実施する。 【定量的指標】 山地災害防止機能を向上させる地区を(100地区)増加させる。	H27	—	[H23] EのNo.7,8 [H24] E1のNo.5,19	別途、「農山漁村地域整備計画」で設定済み。 ※「高知県森林基盤整備計画」 http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030201/sinrinkiban-seibikeikaku.html
12	【目標】 森林の有する多面的機能が持続的に発揮されるよう、健全な森林へと育成するために必要な間伐等の実施や、国民のニーズに応じた多様な森林整備を効果的かつ効率的に実施するために必要な林道・作業道を自然条件や導入する作業システムに応じ整備を進める。 【定量的指標】 農山漁村地域整備交付金事業と合わせ一体的に基盤整備を推進し、森林整備の加速化を図り、間伐材の搬出率を15%(H17~21の5カ年平均)から25%(H22~26の5カ年平均)に増加させる。	H27	—	[H23] EのNo.9~12 [H24] E1のNo.6,7	

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
13	<p>【目標】 漁村地域の津波被害軽減のため、地震防災対策の強化を図る。</p> <p>【定量的指標】 8地区で避難路、避難広場を整備することにより、地震発生後6,112人が速やかに避難できる避難場所を確保する。</p>	H26	H24	[H23] EのNo. 13~18 [H24] E1のNo. 8~15	別途、「農山漁村地域自主戦略整備計画」で設定済み ※「高知県漁村地域防災関連施設整備計画」 http://www.pref.kochi.lg.jp/sos/hiki/040501/22-nousanngyosonn.html
14	<p>【目標】 ・護岸の整備による安全・安心で快適な漁業地域の形成 ・施設用地の整備による定置網漁業の効率化、利便性の促進 ・避難道の施設整備による南海・東南海地震への備え</p> <p>【定量的指標】 ・護岸高完成による野積場の利用面積向上 1,413m²(基準年H24) ⇒ 1,692m²(目標年H28) ・漁具干場舗装整備による雨上がり後の漁網乾燥、修繕日数向上 300日(基準年H24) ⇒ 350日(目標年H28) ・避難地案内標識の設置、山道に必要な手摺、夜間照明灯の整備による避難経路の確保 686人(目標年H28)</p>	H28		E1のNo. 16	別途、「農山漁村地域自主戦略整備計画」で設定済み ※「高知県漁村再生計画」 http://www.pref.kochi.lg.jp/sos/hiki/040501/22-nousanngyosonn.html
15	<p>【目標】 農業集落排水施設の機能強化を図る。</p> <p>【定量的指標】 高知県内の2地区において、施設の改築を行うことにより2,550人の汚水を安定的に処理し、農村における公共用水域の水質保全及び生活環境の改善を図る。また、11施設を対象として機能診断調査を実施し、3つの最適整備構想を策定することにより、適時・適切な修繕と更新によって施設機能を維持する。</p>	H25	—	[H23] EのNo. 19 [H24] E1のNo. 17	
16	<p>【目標】 海岸施設整備により整備計画区域内の防護される人口を向上させる。高知県の南海地震対策の基本的な考えである県民の命を守ることを最優先にした「逃げる」取り組みを支援する。</p> <p>【指標1】 津波情報提供施設の整備、海岸堤の補強をおこなう。</p> <p>【指標2】 耐震調査をおこないハザードマップの作成支援や耐震補強計画策定等をおこなう。</p> <p>【指標3】 上記整備により、避難住民0人→13,414人</p>	H26	—	[H23] EのNo. 20, 21 [H24] E1のNo. 18	
17	<p>【目標】 高知県では高速道路の整備や幹線道路の改良の遅れが県内生産力の低迷を招き、地域間競争力の確保や広域連携・交流機能の阻害を招いている。また、南海地震などの災害に対しても脆弱な地形・地質状況から、安全で安心できる幹線ネットワークの形成が十分ではない。よって、以下を重点目標に掲げ、県民生活の安心・安全・活力を支える命の道づくりを進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業、林業、水産業、農業などの地域産業を支援する道路整備を図る。 ・慢性的な交通渋滞を解消するための都市部の道路整備及び点在する中山間の道路整備を図る。 ・県内広域に点在する観光施設を支援する道路整備を図る。 ・避難や救援活動及び復旧活動を支援するために、災害に強い道路網の構築と併せて防災施設の整備を図る。 <p>【定量的指標】 1. 移動時間の短縮に伴って安全に交流・物流できるエリアの拡大 短縮時間×現況旅行速度 ※「短縮時間」=(整備延長/現況旅行速度)-(整備延長/要素事業の設計速度) ※現況旅行速度: H17センサス 県道平均速度 目標設定時: 0km → 3.3km 2. 緊急輸送道路における橋梁の耐震化率の向上 ※耐震化率=対策完了橋梁数/耐震対象橋梁数 目標設定時: 78.4% → 100.0% 3. 緊急輸送道路における法面防災対策の進捗率の向上 ※進捗率=対策完了箇所数/危険箇所数 目標設定時: 13.6% → 19.4%</p>	H27	H25	[H23] GのNo. 1~202 No. 265~277 No. 279~290 [H24] GのNo. 1~305 No. 378~387 [H24 予] GのNo. 1~19	
18	<p>【目標】 高知県は、北に四国山地を背負い、南に大平洋が開けた自然環境に恵まれた地形を有しているが、その反面、狭い平野部に形成された市街地では住宅も密集し交通渋滞も発生している。また、今後高い確率で発生が予測される南海地震による甚大な災害も懸念されている。このため、人々が安全で快適な都市生活を営むうえで必要な、地域の特色を活かした幹線道路ネットワークの整備・充実、歩行空間の確保、にぎわい空間の創出を図り、併せて災害にも強い都市環境づくりを行う。</p> <p>【定量的指標】 1. 安全・安心で快適な歩行空間の利用者の増加数 幅員2.5m以上に新たに整備された歩道(自転車歩行者道)の利用者の増加数 ※平成21年度を基準とする 0 → 590人 2. 南海地震から人命を守る区域の増大 避難可能区域の増加(ha) = (避難経路として有効な幅員1.2m以上の街路整備延長) × (避難路へのアクセス可能区域) ※平成22年度を基準とする ※避難路へのアクセス可能区域: 片側500m × 2 = 1,000m 0 → 527ha</p>	H25	—	[H23] GのNo. 203, 204 [H24] GのNo. 306, 307	社会資本総合整備計画におけるパッケージ名称「2 市街地における安全・安心で良好な都市環境づくり」により地域自主戦略交付金を含め目標・指標を設定している。
19	<p>【目標】 高知県における港湾の安定利用と利便性・快適性を確保するみなとづくり</p> <p>【指標1】 港湾機能強化のために必要な施設を整備補修し、施設の安全性を確保した上で、効率的に利用出来る施設の整備を行う。(20施設)</p> <p>【指標2】 高知県が管理する港湾施設に対する維持管理計画策定を行う。(635施設)</p> <p>【指標3】 港湾環境の快適性を高め、にぎわい交流の場を提供する緑地施設の整備を行う。(7施設)</p>	H26	—	[H23] GのNo. 205~214 No.291 [H24] GのNo. 308~325 No. 389~391 No. 394	

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
20	<p>【目標】 高知県は約8割が急峻な山地であり、山から海までの距離が短いため、降雨になれば急流となって一気に海に流れ注ぐ地形的特徴があり、また台風や前線の経路上にあるため全国的にも有数の多雨地帯であり気象条件は非常に厳しい。県都高知市などが位置する下流平野部は地盤標高が極めて低く、河川勾配も緩やかで防災上不利な地形のため度々浸水被害を被っている。このため各河川流域が一体となって浸水対策を実施し、水害に強い県土づくりを行うとともに、環境を保全するため、豊かな自然、水利用に配慮した川づくりを進める。</p> <p>【定量的指標】 1. 近年災害または慢性的な浸水など浸水被害の大きい流域における浸水の恐れがある戸数を軽減する。 軽減戸数338戸＝(浸水が解消される区域にある浸水の恐れがある全体戸数)×(計画期間の事業費)÷(浸水が解消される区域の全体事業費) 2. ダム施設の更新や情報処理能力の強化により、安全安心な生活を確保する想定氾濫区域内人口:184,100人 3. 水防活動および水文資料収集のために必要な情報収集施設(水位計)の設置:6基</p>	H26	H24	<p>[H23] GのNo. 215~227</p> <p>[H24] GのNo. 330~344 No. 346</p> <p>[H24予] GのNo. 20~24</p>	
21	<p>【目標】 台風等による山腹崩壊の発生により土砂が下流に流出し、濁水の長期化が問題となっている永瀬ダム貯水池内の浄化対策を推進することで、下流地域の生活環境改善を図る。</p> <p>【定量的指標】 1. 一定規模の洪水(最大流入量1,500m³/s程度)における、下流基準点(新物部川橋 国道55号)での濁度10度超過日数を低減:40日⇒15日</p>	H24	—	<p>[H23] GのNo. 228</p> <p>[H24] GのNo. 345</p>	
22	<p>【目標】 年間降水量全国第1位(2006年)や台風上陸数全国第3位(1951~2000年)かつ土砂災害危険箇所数全国第7位という土砂災害の高い危険性にさらされている県民を土砂災害から守り、被害者ゼロを目指す。</p> <p>【定量的指標】 土砂災害警戒区域内にある66戸の住家の人命保護を図る。</p>	H24	—	<p>[H23] GのNo. 229~254</p> <p>[H24] GのNo. 347~372</p> <p>[H24予] GのNo. 25~27</p>	
23	<p>【目標】海岸施設整備により整備計画区域内の防護される人口を、向上させる。 高知県の南海地震対策の基本的な考えである県民の命を守ることを最優先にした「逃げる」取り組みを支援する。</p> <p>【指標1】越波による浸水被害の軽減のため、離岸堤の整備をおこなう。 【指標2】津波情報提供施設の整備、海岸堤の補強をおこなう。 【指標3】耐震調査をおこないハザードマップの作成支援や耐震補強計画策定等をおこなう。 【指標4】上記整備により、避難住民0人→69,798人</p>	H26	—	<p>[H23] GのNo. 255~258 No. 278</p> <p>[H24] GのNo. 326~329</p> <p>[H24予] GのNo. 28</p>	
24	<p>【目標】 県内の公園では、公園施設の老朽化に伴い、事後的な維持管理から予防保全的な維持管理への転換を図ることが重要となる。このため、計画的な改築や更新を行い、公園利用者の安全性の確保及びライフサイクルコスト削減を推進する。</p> <p>【定量的指標】 計画期間内における改築・更新公園数34公園のうち、H22当初に改築・更新が完了する公園は0公園で、最終目標は34公園となり、割合は100%となる。</p>	H26	H24	<p>[H23] GのNo. 259, 260 No. 264</p> <p>[H24] GのNo. 373, 374</p>	<p>社会資本整備総合交付金交付要綱第8に基づき作成した社会資本総合整備計画「公園利用者の安全・安心を確保する公園整備の推進」と一体となって、県下の都市公園における改築・更新が完了した公園数の割合の増加に資する事業のため、同計画と同一の成果目標とする。 (リンク先: http://www.pref.kochi.lg.jp/uploaded/life/72772_231312_misc.pdf)</p>
25	<p>【目標】 本県の持つ豊かな水環境を保全し後世に引き継ぐために、県下水道が一体となった施設整備や、既存の施設の計画的な修繕・更新を行い、安全で安心な生活基盤の確保を図るとともに、都市の持続的かつ健全な発展と公衆衛生の向上に寄与する。</p> <p>【定量的指標】 県下の下水道処理人口普及率の増加:34.0%</p>	H26	H24	<p>[H23] GのNo. 261</p> <p>[H24] GのNo. 388</p>	<p>社会資本整備総合交付金交付要綱第8に基づき作成した社会資本総合整備計画「公衆衛生の向上と豊かな水環境を創造する下水道事業」と一体となって、県下の下水道処理人口普及率の増加に資する事業のため、同計画と同一の成果目標とする。 (リンク先: http://www.pref.kochi.lg.jp/uploaded/life/41933_103937_misc.pdf)</p>
26	<p>【目標】 公的賃貸住宅の整備・改善を行うことで、安全で安心できる活力ある住まい・まちづくりを実現する。</p> <p>【定量的指標】 老朽化した公営住宅の割合の軽減:H22当初現況値16.0%→最終目標値15.2% ※老朽化した公営住宅の割合(%)=(昭和56年度以前の準耐火構造及び木造の管理戸数)÷(県下の公営住宅管理戸数)</p>	H26	H24	<p>[H23] GのNo. 262, 263</p> <p>[H24] GのNo. 375~377 No. 392, 393</p>	<p>社会資本総合整備計画(地域住宅支援) 『高知県地域における安全・安心な住まいづくり・まちづくりと活力ある地域づくり』において設定済み (リンク先: http://www.pref.kochi.lg.jp/uploaded/attachment/51022.pdf)</p>
27	<p>【目標】 自然公園等の施設整備を行った箇所において、長年の使用等により美観の損なわれたものや、危険な箇所等を修繕及び改修する。</p> <p>【定量的指標】 室戸岬園地遊歩道修繕工事については、延長約1,700mのうち約215mの整備を行う。 四国のみち看板改修等工事については、整備対象件数約150ヶ所のうち約40ヶ所の整備を行う。四国のみち(天狗高原へのみち)遊歩道改修工事については、12基のうち6基の整備を行う。</p>	H24	—	H2のNo. 1, 2	